

平成30年度（第24期）にいがた市民大学  
「テレビ 過去・現在・未来 ―テレビが変えてきた時代、時代が変えていくテレビ―」公開講座  
「アナウンサーが語る テレビの魅力」 実施概要

【会場】 新潟市民プラザ（新潟市中央区西堀通 6-866 NEXT21 6階）

【日時】 平成30年6月17日（日） 午後2時～午後4時

【講師】 伊勢 みずほ 氏  
中田 エミリー 氏  
(フリーアナウンサー)

【参加者】

計 79名

(内訳)

- ・講座受講生 35名
- ・一般参加者 44名



【内容】

トークセッション形式で、「アナウンサーというお仕事について」、「テレビ、放送局の裏側」を中心にテレビの魅力についてお話いただきました。

講義中は、お二人が出演していらっしゃる番組紹介のほか、アナウンサーの基本である腹式呼吸による発声練習、テレビとラジオでの食レポの違いも実演してくださいました。また、テレビ放送開始60周年、民放とNHKがコラボする史上初の試み（1チャンネルと6チャンネルがタッグを組む7chプロジェクト）にも触れ、テレビの番組制作にはたくさんのスタッフが関わっていること、その時代の出来事を確かな視点で映像として形に残していくことが放送局としての役割であると真剣な眼差しで語ってくださいました。

そのほか、街頭インタビューを実演する形で受講生にインタビューを行った後、普段大切にしていることとして、いかに楽しくお話ができるか、短い時間の中でその人の人となりを引き出せるように話題展開を工夫したり、ディレクターがVTRを編集しやすいように「編集点」を意識して作ったりしている、というお話もしていただきました。

